Creative Enzymes®

ネイティブブルワーのボトムイースト オロチジン-5'-モノリン酸ピロリン酸化酵素

Cat. No. NATE-0498

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	オロテートホスホリボシルトランスフェラーゼ（OPRTase）またはオロチン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼは、ピリミジン生合成に関与する酵素です。これは、オロテートとホスホリボシルピロリン酸からオロチジン5'-モノリン酸（OMP）を形成する反□を触媒します。酵母や細菌では、オロテートホスホリボシルトランスフェラーゼは独立した酵素であり、タンパク質をコードする独自の遺伝子を持っていますが、哺乳類や他の多細胞生物では、触媒機能は二機能酵素UMPシンターゼのドメインによって行われます。
用途	これは、オロチジン5′-モノリン酸のアッセイや、□□するオロチン酸からOMP類似体を生成するための好ましい酵素です。
別名	オロチジル酸ホスホリラーゼ; オロチジン-5'-リン酸ピロホスホリラーゼ; OPRTase; オロテートホスホリボシルピロリン酸トランスフェラーゼ; オロチン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ; オロチジン5'-モノリン酸ピロホスホリラーゼ; オロチジンモノリン酸ピロホスホリラーゼ; オロチジンホスホリボシルトランスフェラーゼ; オロチジル酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ; オロチジル酸ピロホスホリラーゼ; オロチジル酸ピロホスホリラーゼ; オロチジル酸ホスホリラーゼ; EC 2.4.2.10; 9030-25-5

製品情報

由来	ブリュワーのボトムイースト
形態	約50%のバッファー塩を含む凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 2.4.2.10
***CAS*登□番号**	9030-25-5
活性	~25 ユニット/mg タンパク質 (修正ワールブルグ-クリスチャン)
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、30°Cで1時間に1.0 µmoleのオロチジン5'-モノリン酸をオロチン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C